

可決され関係大臣に 提出した意見書 3 件

『国の教育予算を増やして「高校無償化」を復活し、給付制奨学金の確立を求める意見書』

提出者 平野 武志 議員

「高等学校等就学支援金」への所得制限をやめて「高校無償化」の復活、給付制奨学金の確立を強く要望しました。

『給付型奨学金の導入・拡充と教育費負担の軽減を求める意見書』

提出者 手塚 昌宏 議員

大学生の「奨学金」利用率が年々増加しているため、給付型奨学金制度の導入や教育費負担軽減を強く要望しました。

『TPP交渉大筋に対する意見書』

提出者 吉田 裕幸 議員

TPP交渉大筋合意内容の全容と影響等について、説明責任を果たすとともに地域経済が衰退することのない政策の構築を強く要望しました。

J R 北海道本社へ 北海道新幹線木古内駅の 停車本数に係る要望書を提出



町長から J R 北海道へ要望書を
手渡しました

北海道新幹線 3 月 26 日開業に向けて、新幹線ダイヤ確定前の昨年 12 月 2 日に、木古内駅の停車本数に関して、議会、町、商工会並びに渡島・檜山構成自治体とともに J R 北海道本社へに要望書を提出しました。

内容については、現在運行している特急停車本数（10 往復）以上とし、現在の利便性が低下することのないよう要望しました。

その結果、ダイヤ発表は 12 月 18 日に行われ、木古内駅に 8 往復 16 本の停車が決定されました。

意見書 の提出

意見書 3 件を要望

平野議員、手塚議員、吉田議員から提出された意見書案は原案どおり可決され、内閣総理大臣ほか関係大臣に提出しました。

陳情 報告

J R 北海道へ陳情

J R 北海道本社へ木古内町議会も陳情活動を行いました。

